

令和5年度の重点課題

〇5年生

・すべての項目が、県平均値かつ全国平均値より低い。特に、「長座体前屈」と「50m走」は男女共に全国平均値を大きく下回っている。

〇全体

- ・新体力テストの総合評価のAB率28.2%、DE率36.8%である。((AB-DE)率-8.6%)
- ・令和4年度と令和5年度の体力合計点は、どちらも101点だった。
- ・運動やスポーツをすることがやや嫌い、嫌いと答える児童の割合は14.3%である。
- ・やや嫌い、嫌いと答える女子の割合が男子よりも5.2%多い。

上記の課題を受けて具体的に
取り組んだ事項

〇低学年では走・跳の運動遊び、中学年では走・跳の運動、高学年では陸上運動の授業の充実を図り、走力を高める。また、日々の授業の中で、ストレッチなどの柔軟運動を取り入れる。

〇児童が自身の運動技術の伸びを実感したり、友達との動きからよりよい動きを獲得したりすることができるように、積極的にタブレット端末を授業で活用する。

〇カリキュラムマネジメントを行い、効果的かつ効果的に基礎体力づくりのできる授業計画を立て実施する。

〇外遊びの楽しさを感じ得るように、月に1回「全員外で遊ぼうDAY」を設定し、体育委員会を中心に遊び方を紹介したり、遊び場の工夫を行ったりすることで、運動に慣れ親しませ体力の向上を図る。

〇児童の実態や意識を把握し、指導に生かすことができるように、意識調査を実施する。

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	14.07	18.66	30.73	42.37	48.33	9.38	154.93	21.90	51.88	第5学年	14.00	18.17	38.67	39.97	37.53	9.75	146.57	12.78	53.80

県平均値かつ全国平均値未満

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	14.07	18.66	30.73	42.37	48.33	9.38	154.93	21.90	51.88	第5学年	14.00	18.17	38.67	39.97	37.53	9.75	146.57	12.78	53.80

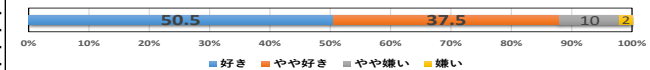
県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	70.00	30.00	0.00	0.00	第5学年	58.82	41.18	0.00	0.00

学校独自の意識調査

運動することが好きですか（全校児童）



重点課題

情面面での課題

〇全体
・アンケートの結果では学年全体として、運動やスポーツをすることに肯定的であるが、授業の様子や外遊びの様子を見ると、運動することに苦手意識をもっていたり、体を動かすことが好きではない姿が見られたりする。

体力面での課題

〇男子
・「握力」、「上体起こし」、「長座体前屈」の3項目で、県平均値かつ全国平均値を下回った。

〇女子
・「握力」、「ボール投げ」の2項目で県平均値かつ全国平均値を下回った。

〇全体
・「握力」は、男女共に全国平均値を大きく下回っている。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・体育科「鉄ぼう運動」の単元を通して、鉄棒にぶら下がったり、身体を支えたりする動きの中で、握力の向上を目指す。
- ・登り棒やうんていなどの固定遊具を使ったサーキット運動を取り入れる。
- ・年間を通して、準備運動の中に柔軟体操を取り入れる。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・「ボール投げ」の記録を高めるために、低学年から投運動ができる環境づくりに取り組む。小運動場でも使用できる軟らかいボールを用いて、遊びの中で投運動ができるようにする。
- ・ロング昼休憩や、外で遊ぼうDAYの取り組みを活用して、外遊びをする児童を増やす。

令和7年度の
重点目標値

- 〇運動やスポーツをすることがやや嫌い、嫌いと答える学校全体の児童の割合を、15%以下にする。
- 〇「握力」を県平均以上にする。
- 〇「長座体前屈」を県平均以上にする。
- 〇「ボール投げ」については、前回の学年平均値を上回るようにする。